

医療法人社団 らぽーる新潟

ゆきよしクリニック

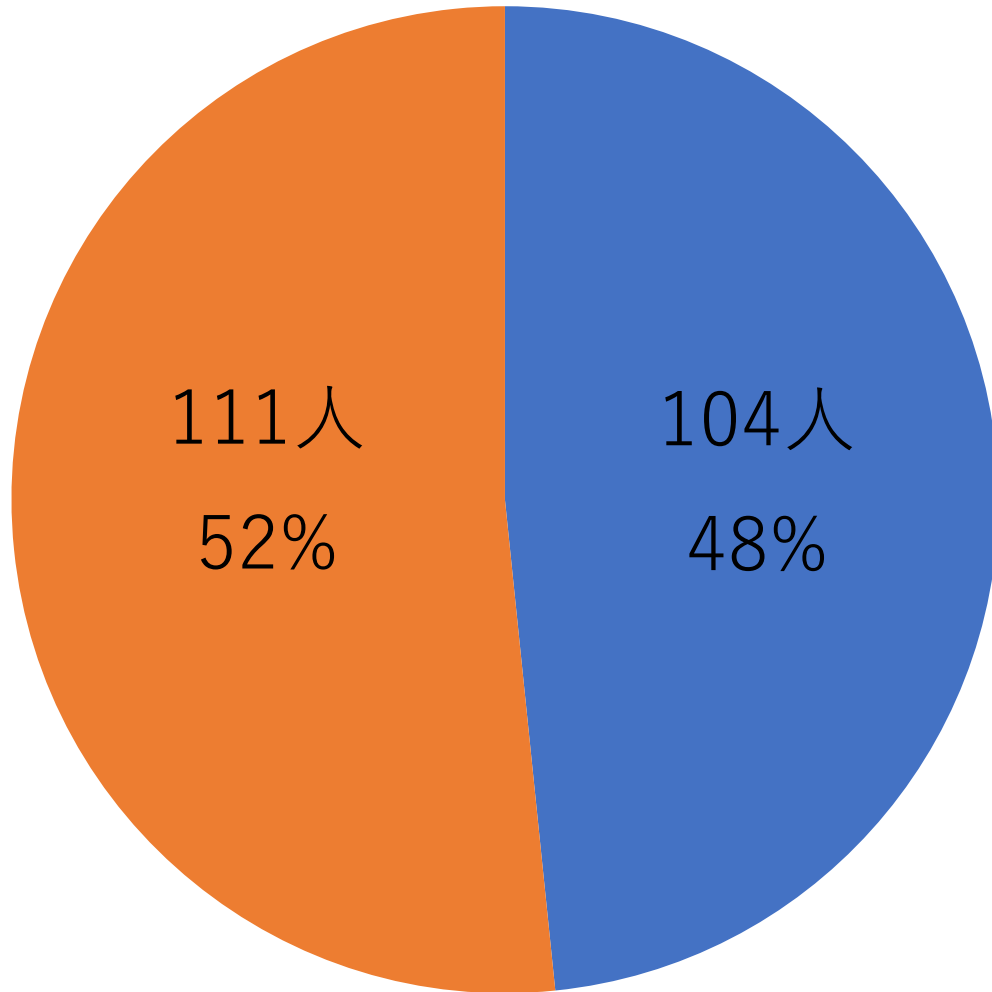
ゆきよし訪問看護ステーション

令和6年度 利用者特性集計結果

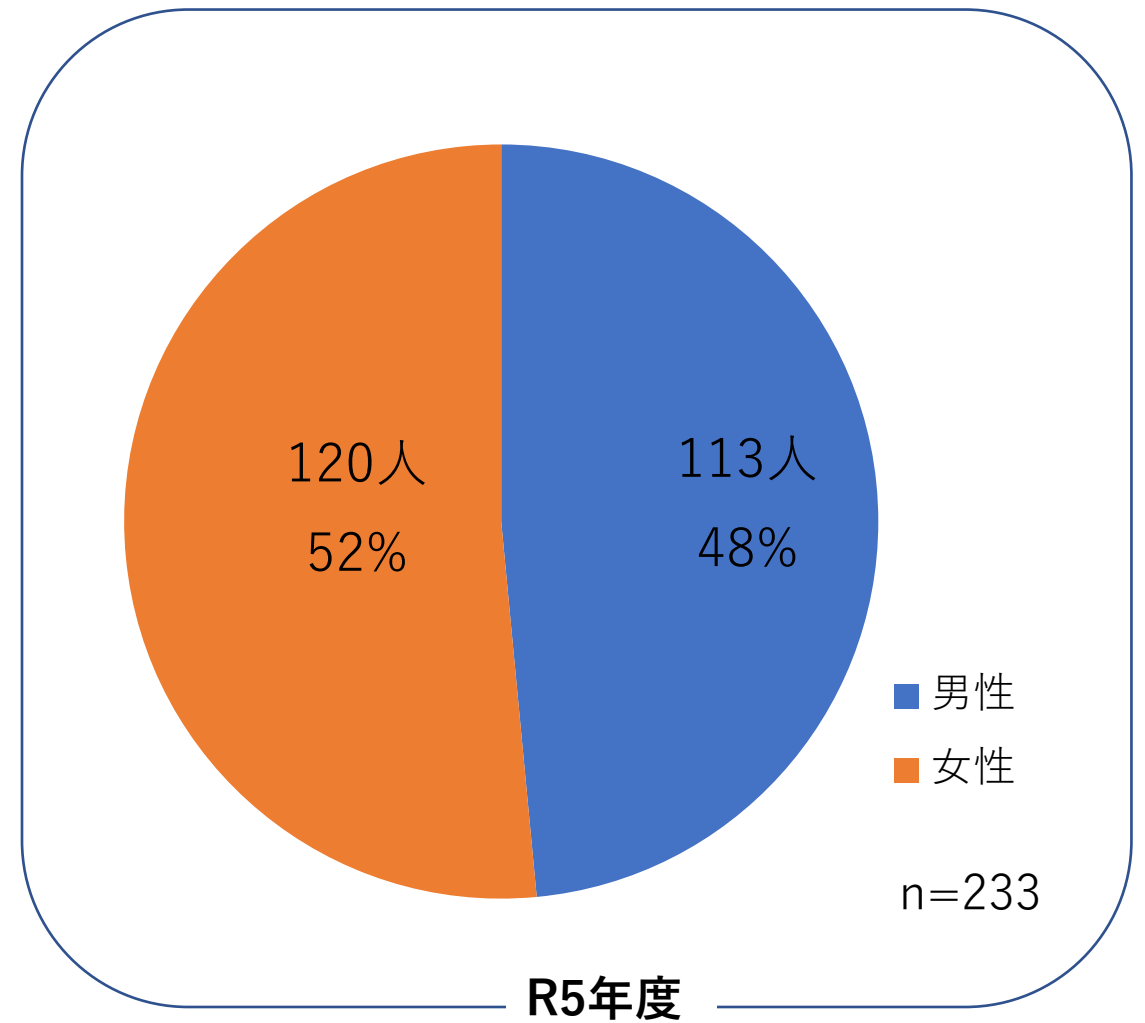
令和6年4月1日時点でゆきよしクリニック・ゆきよし訪問看護ステーションより
看護師，理学療法士，作業療法士，言語聴覚士による訪問看護・訪問リハビリテーションを
利用している者215名について，以下の項目を調査し、令和5年度との同調査と比較した

- ・性別
- ・年齢
- ・介護度
- ・疾患分類
- ・事業所の区分
- ・保険の区分
- ・訪問頻度
- ・1回の訪問単位
- ・居住地
- ・訪問職種
- ・現在までの訪問期間
- ・Barthel Index
- ・訪問看護師の併用状況
- ・通所リハビリ利用状況
- ・通所介護利用状況
- ・福祉用具購入，貸与の有無
- ・短期入所の定期利用状況

性別



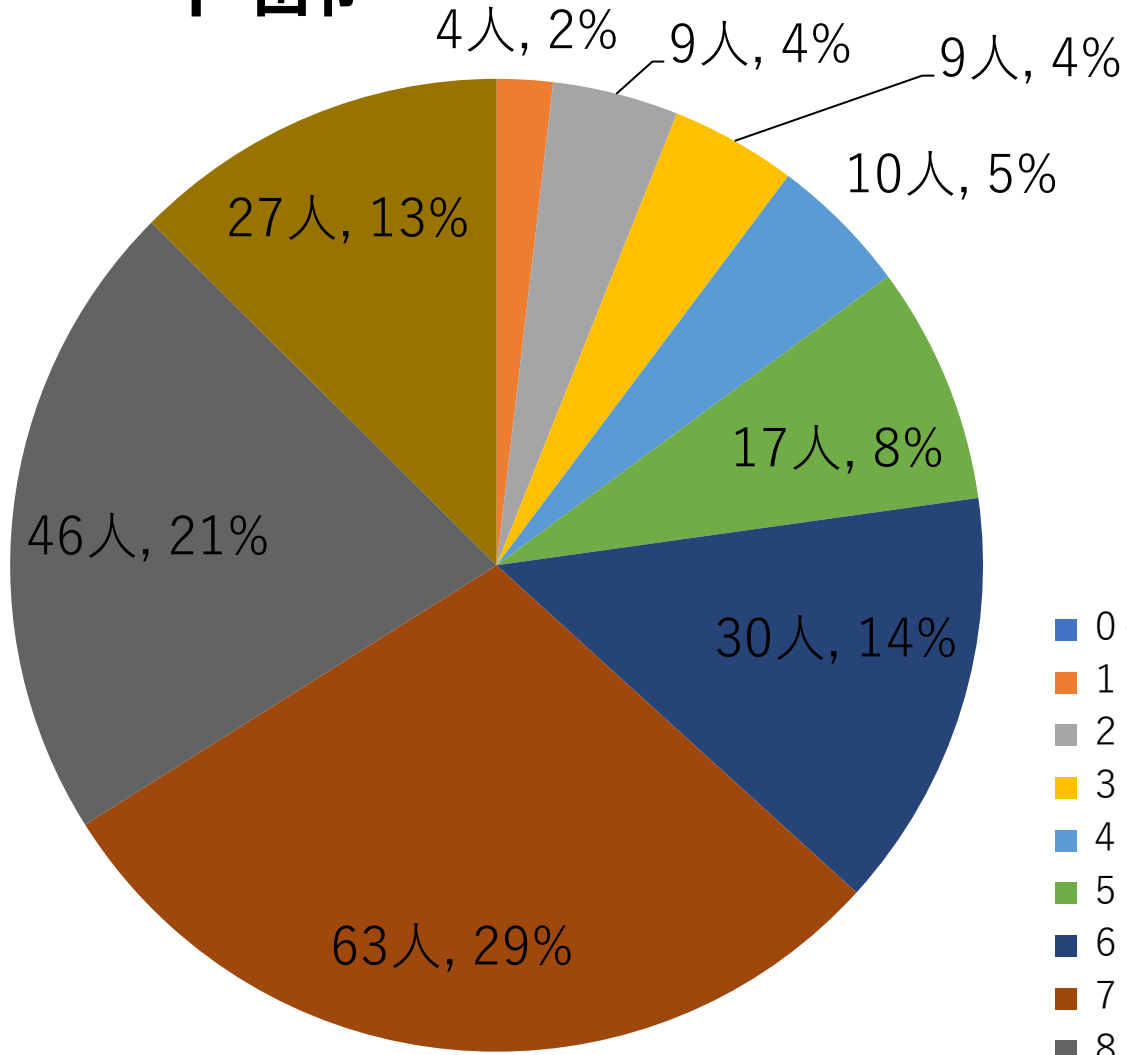
n=215



■ 男性
■ 女性

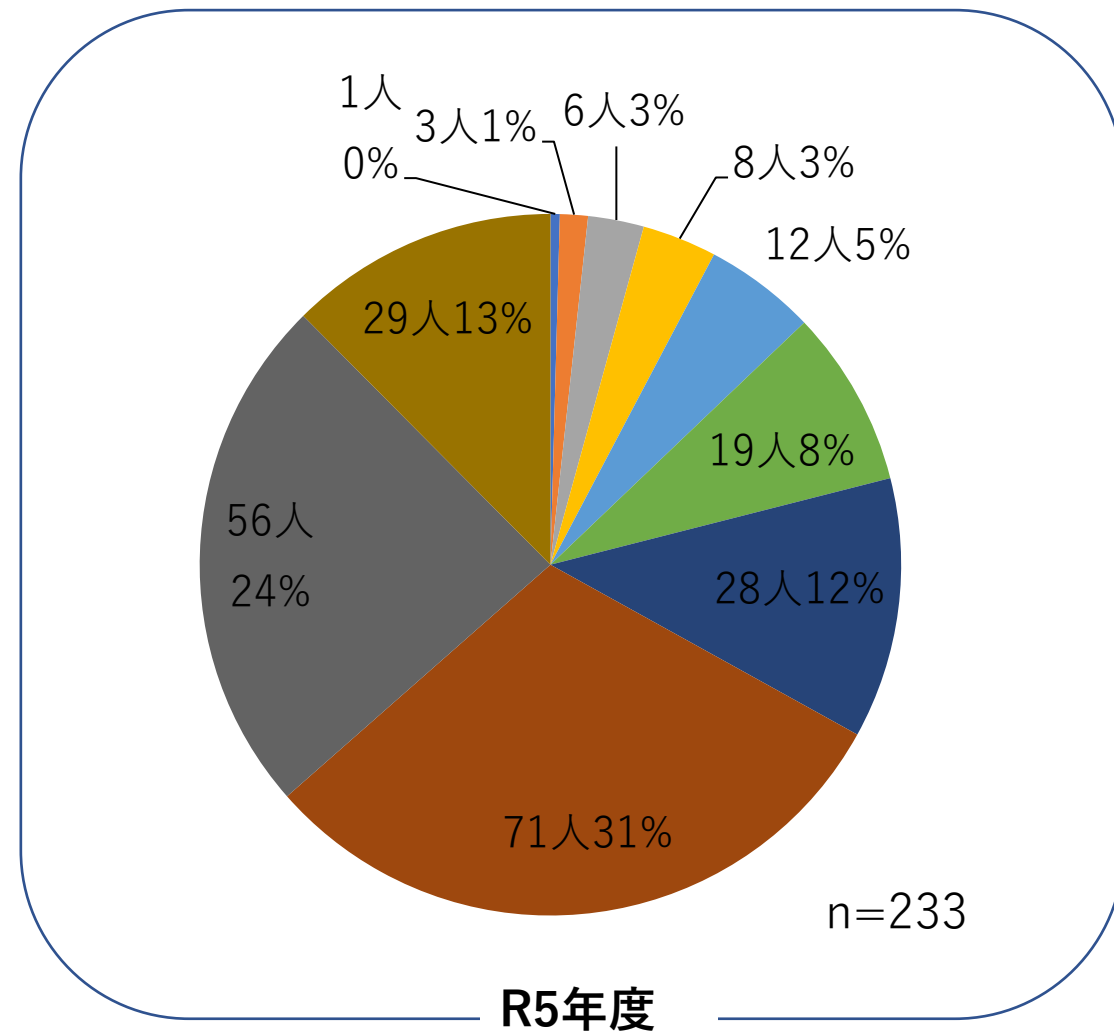
R5年度と比べ、男女比に変化なし

年齢



n=215

- 0～9歳
- 10～19歳
- 20～29歳
- 30～39歳
- 40～49歳
- 50～59歳
- 60～69歳
- 70～79歳
- 80～89歳
- 90～99歳

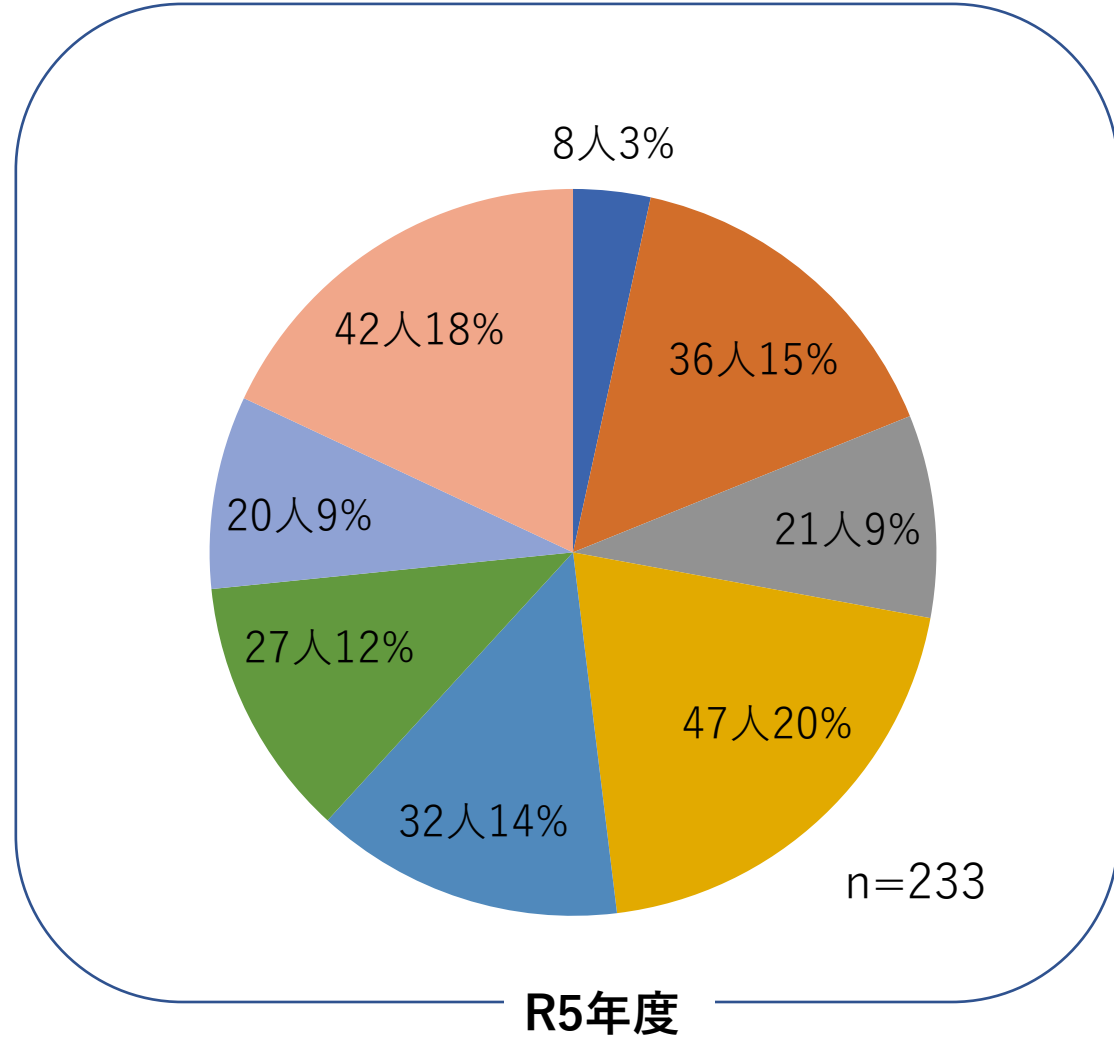
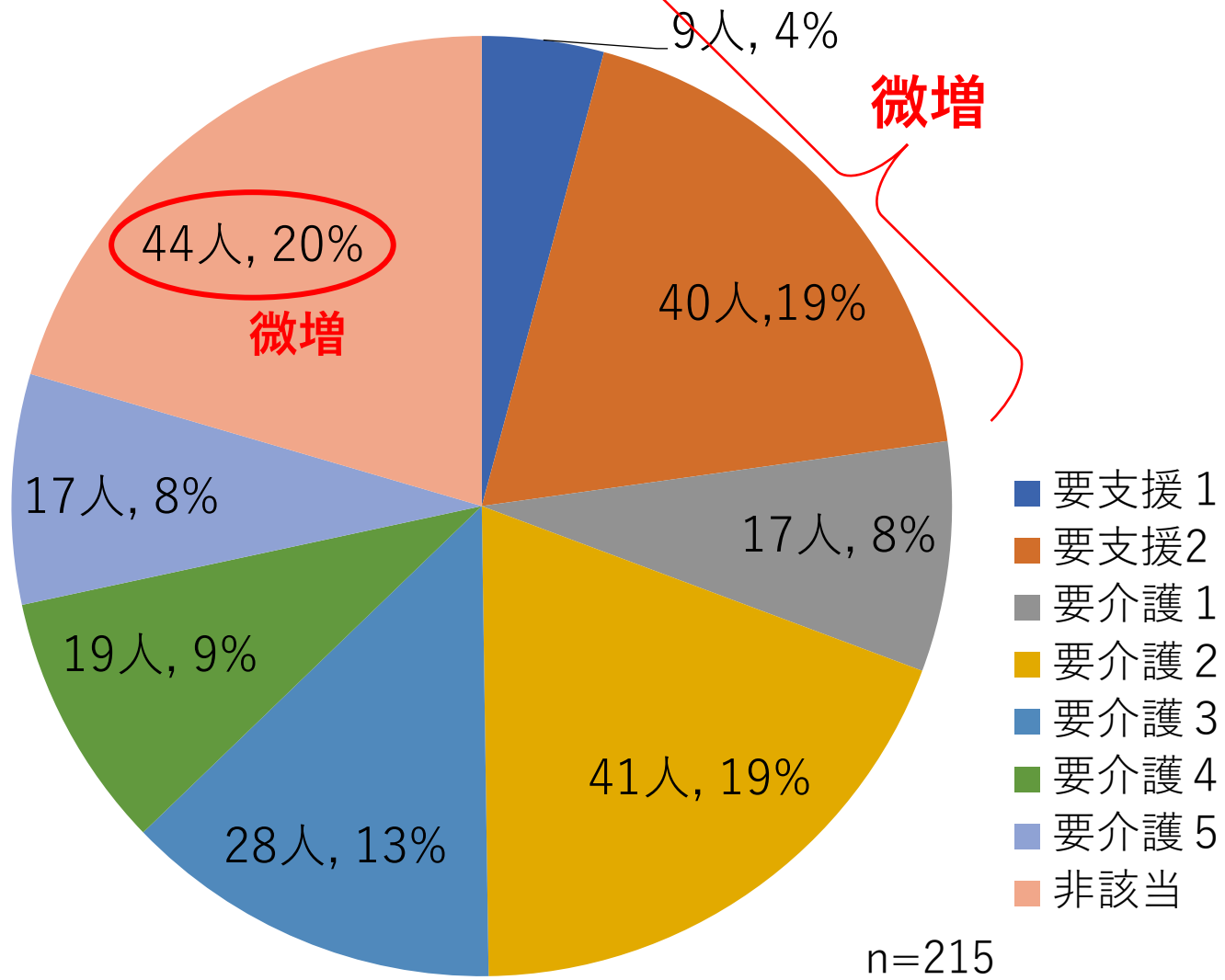


n=233

R5年度

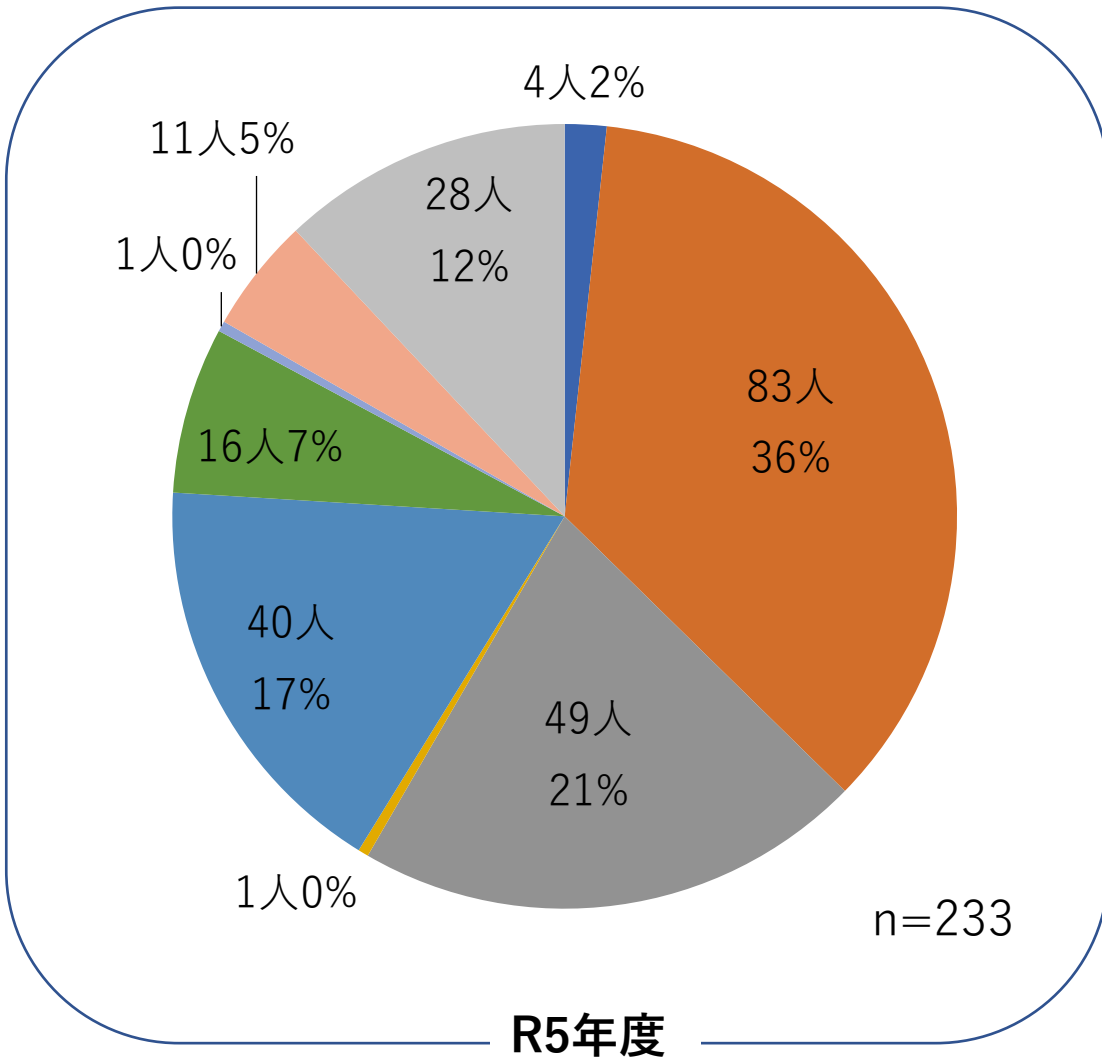
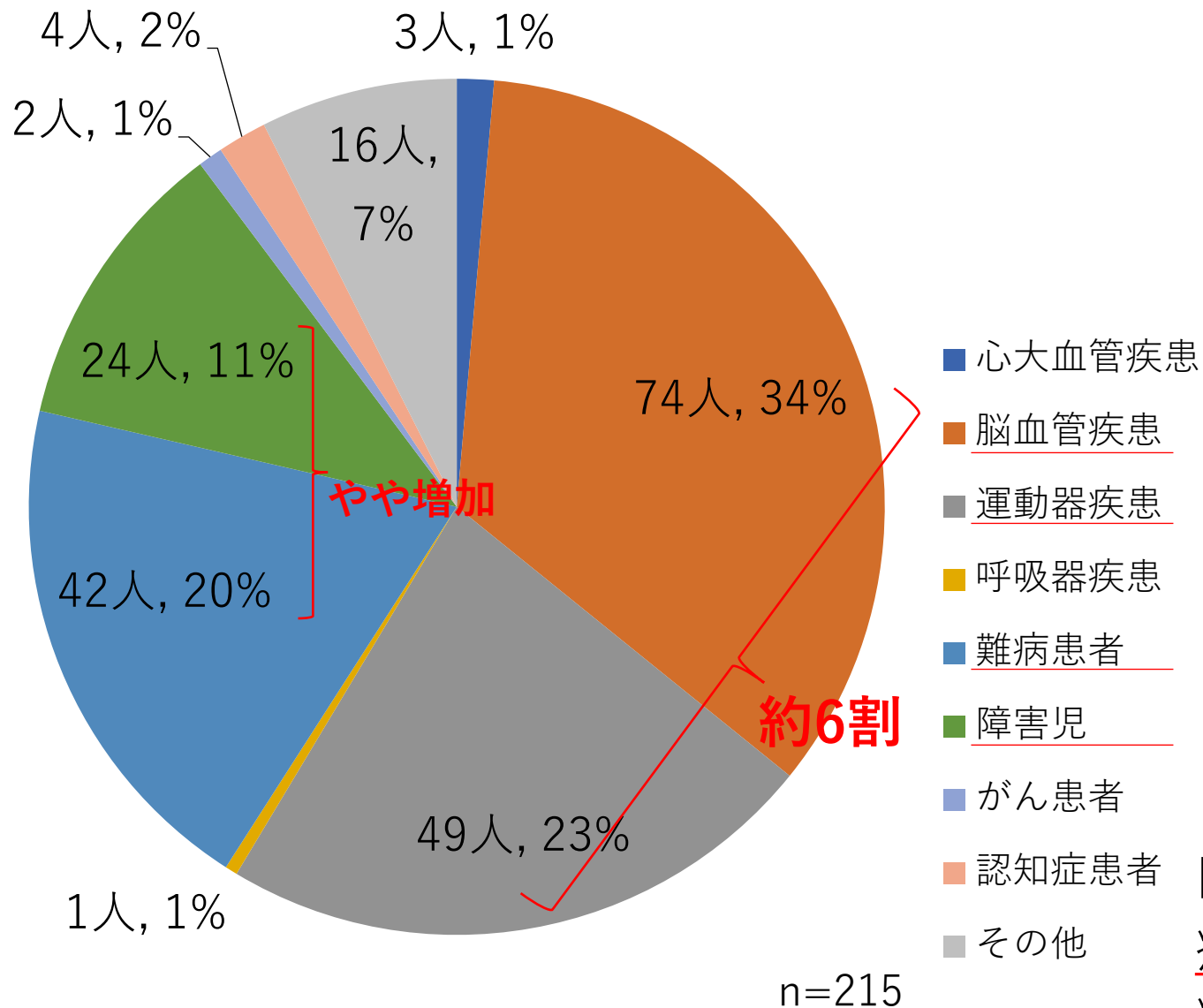
R5年度と比べ、年齢比率はほぼ同等であった

介護度



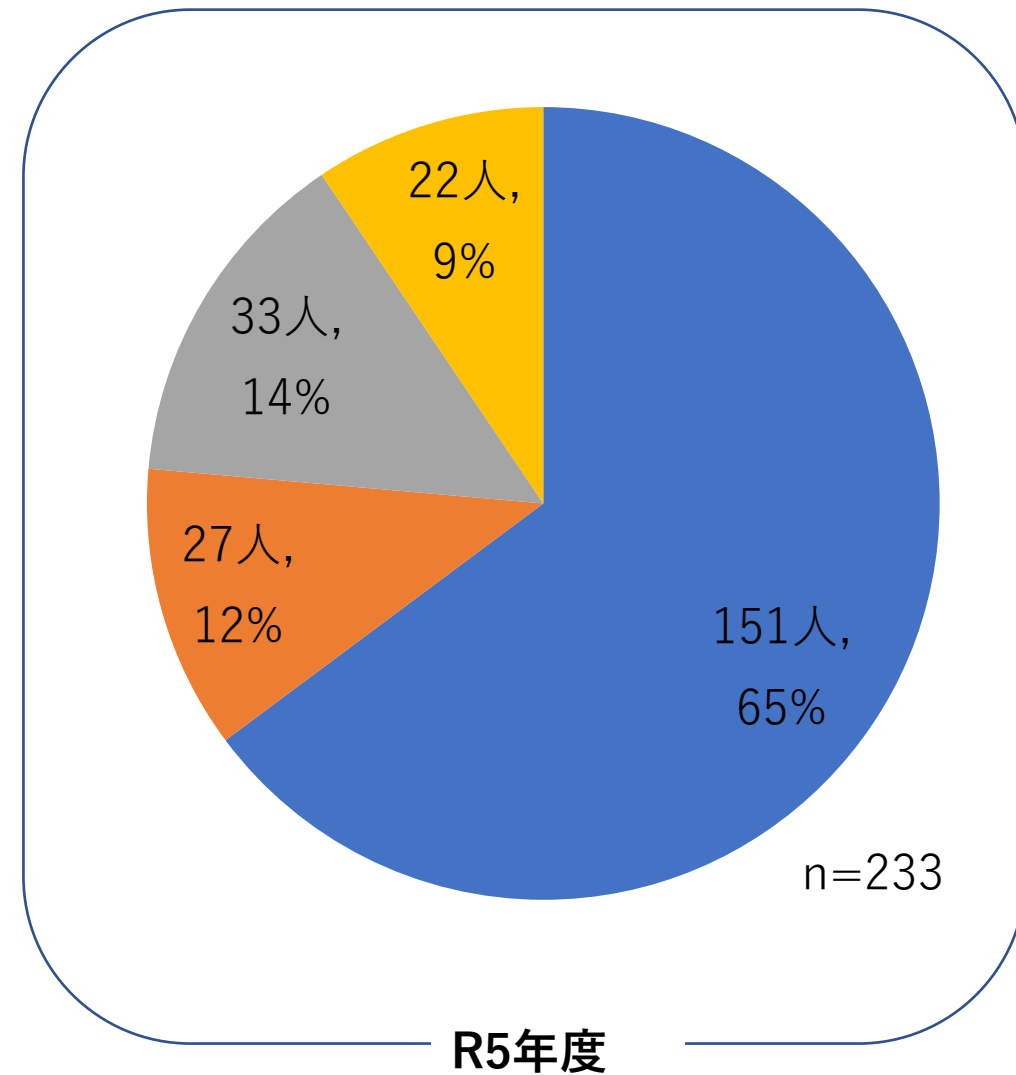
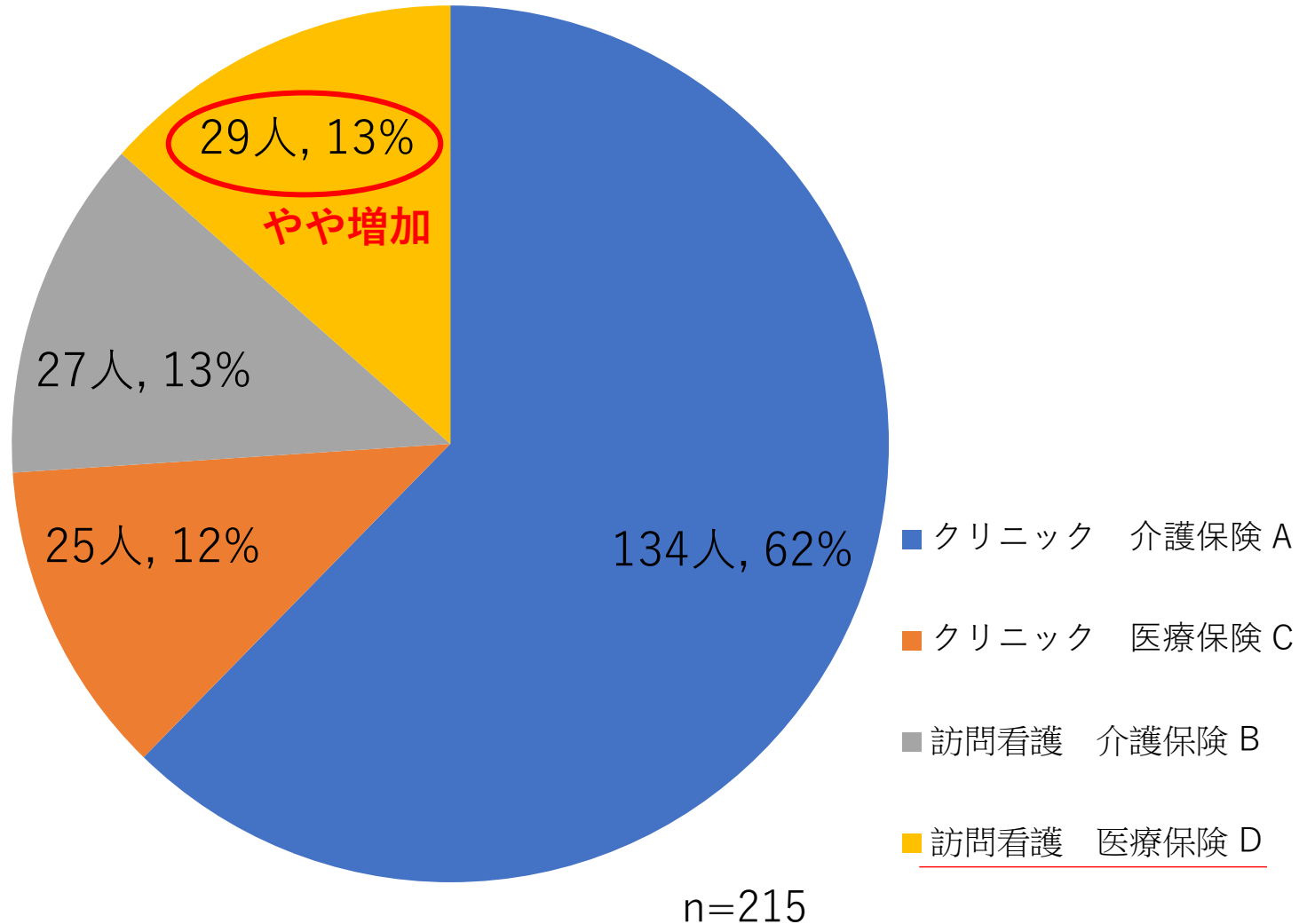
R5年度に比べ、割合としては大きな変化はないが、要支援、非該当(医療保険)が微増している

疾患分類



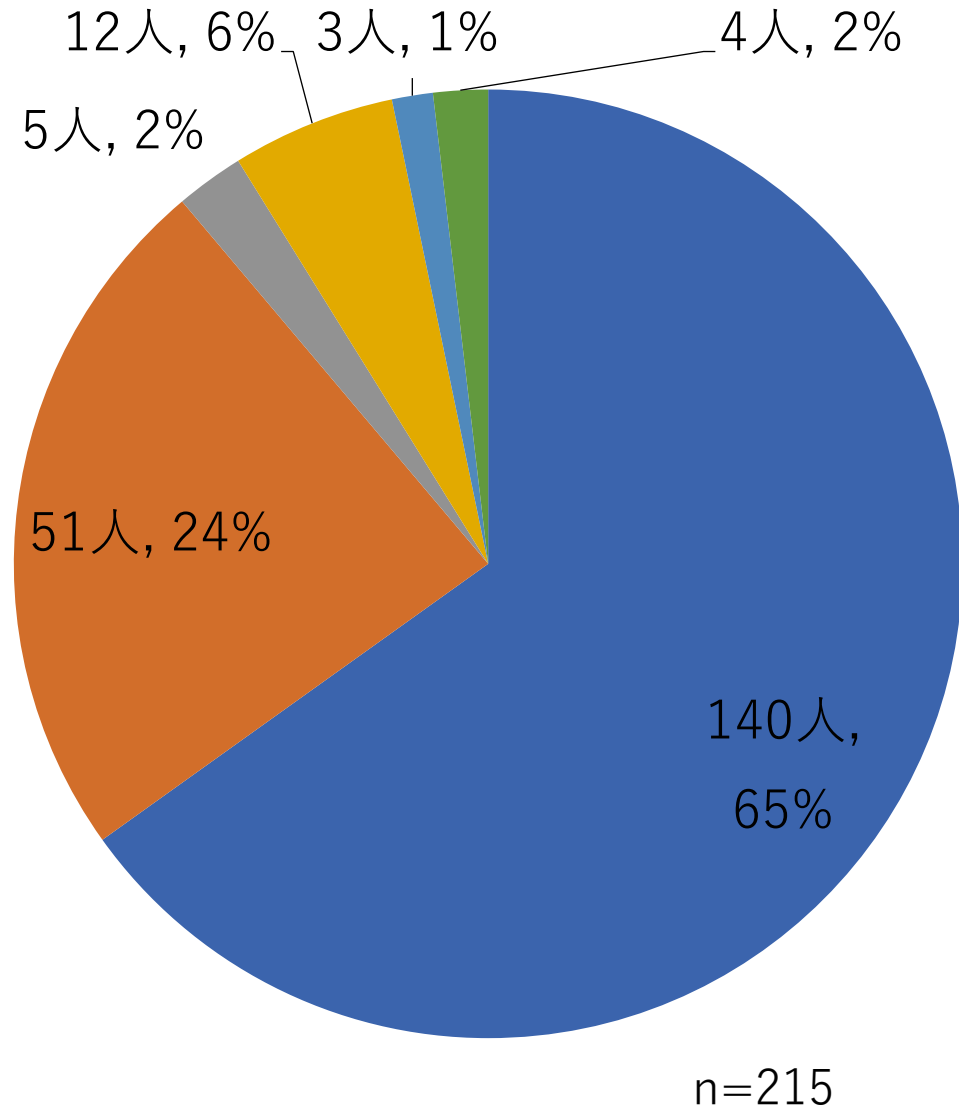
R5年度と同様、脳血管疾患と運動器疾患にて約6割を占めている。また難病患者、障害児が増加傾向である。

事業所・保険区分

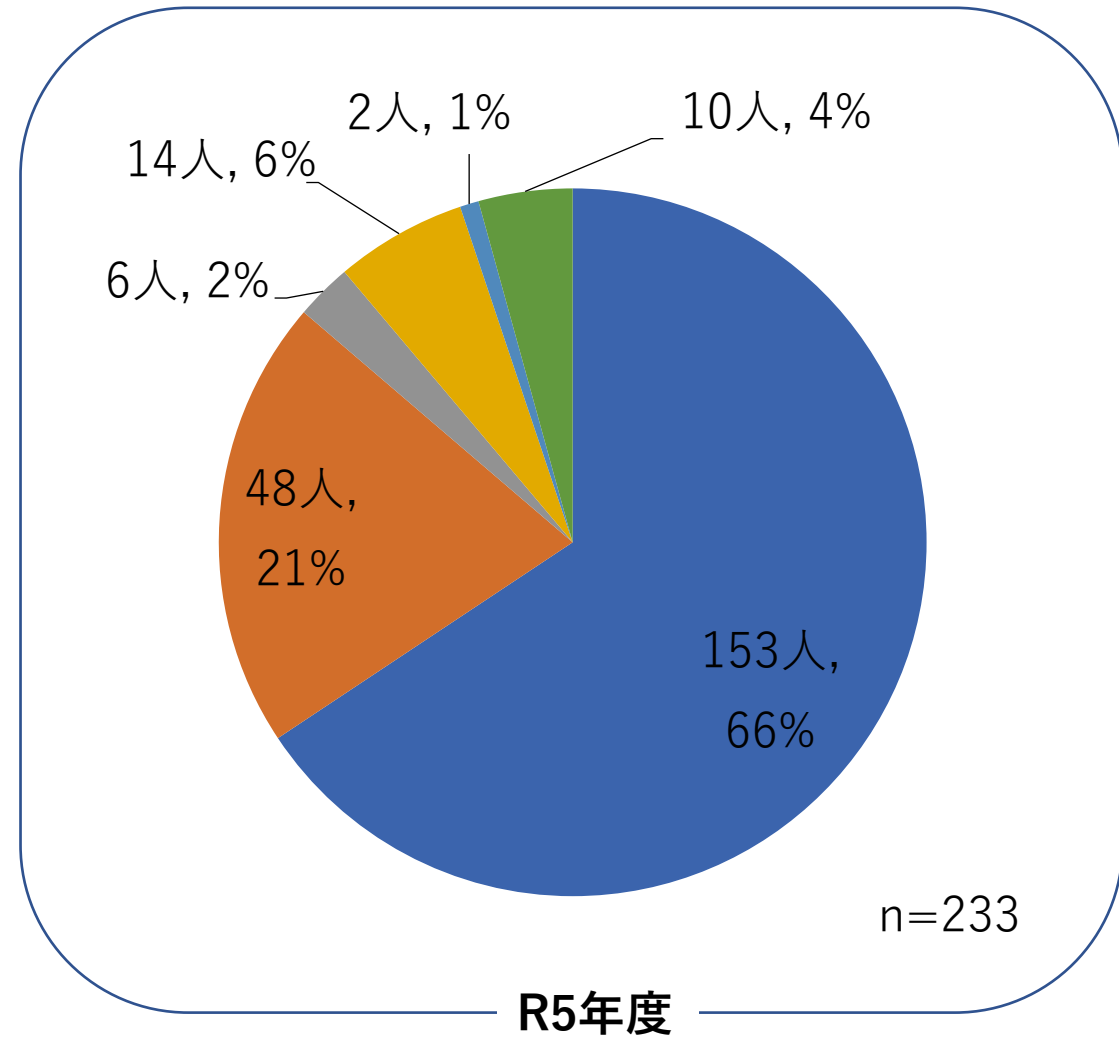


R5年度に比べ、医療保険の訪問看護の割合がやや増加

訪問頻度

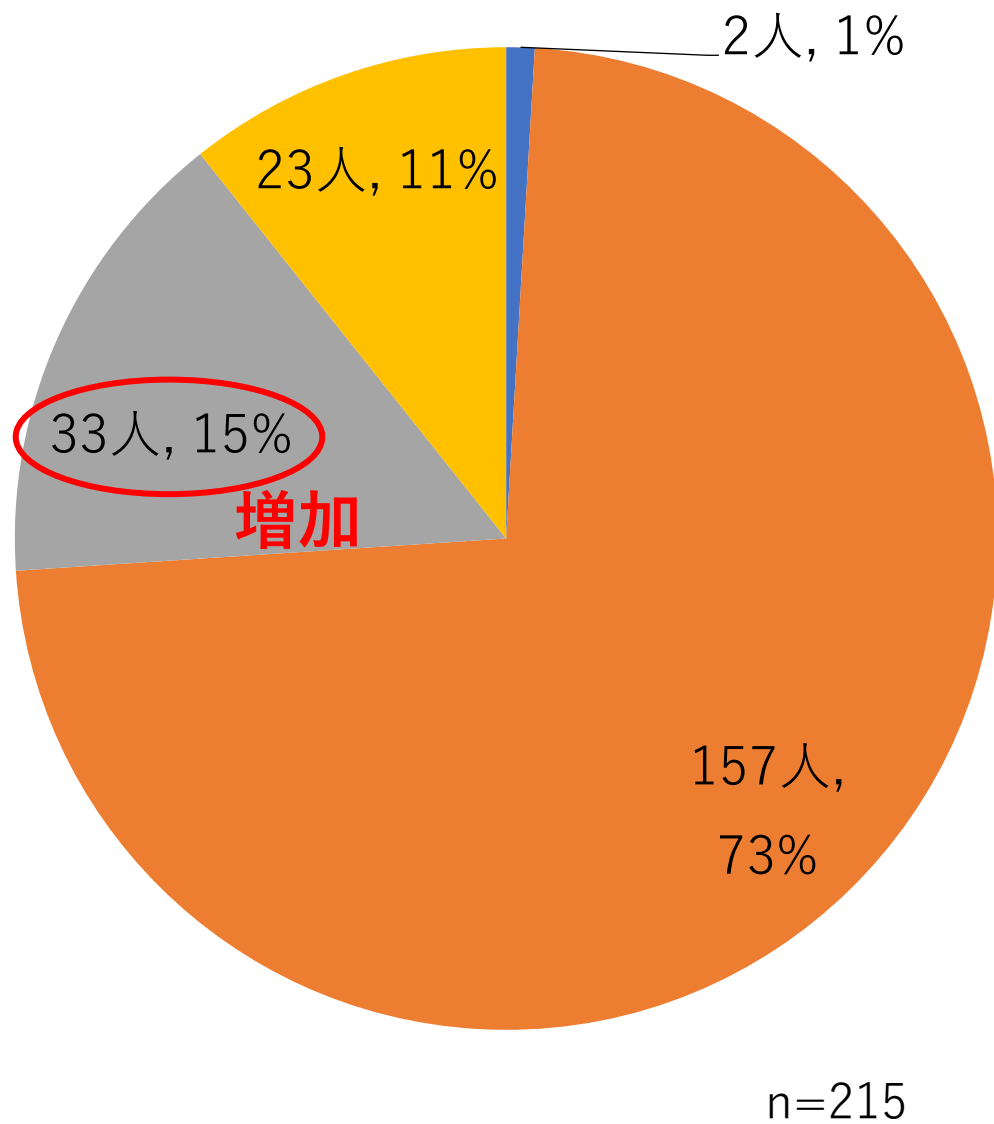


- 週1回
- 週2回
- 週3回
- 隔週
- 月1回
- その他

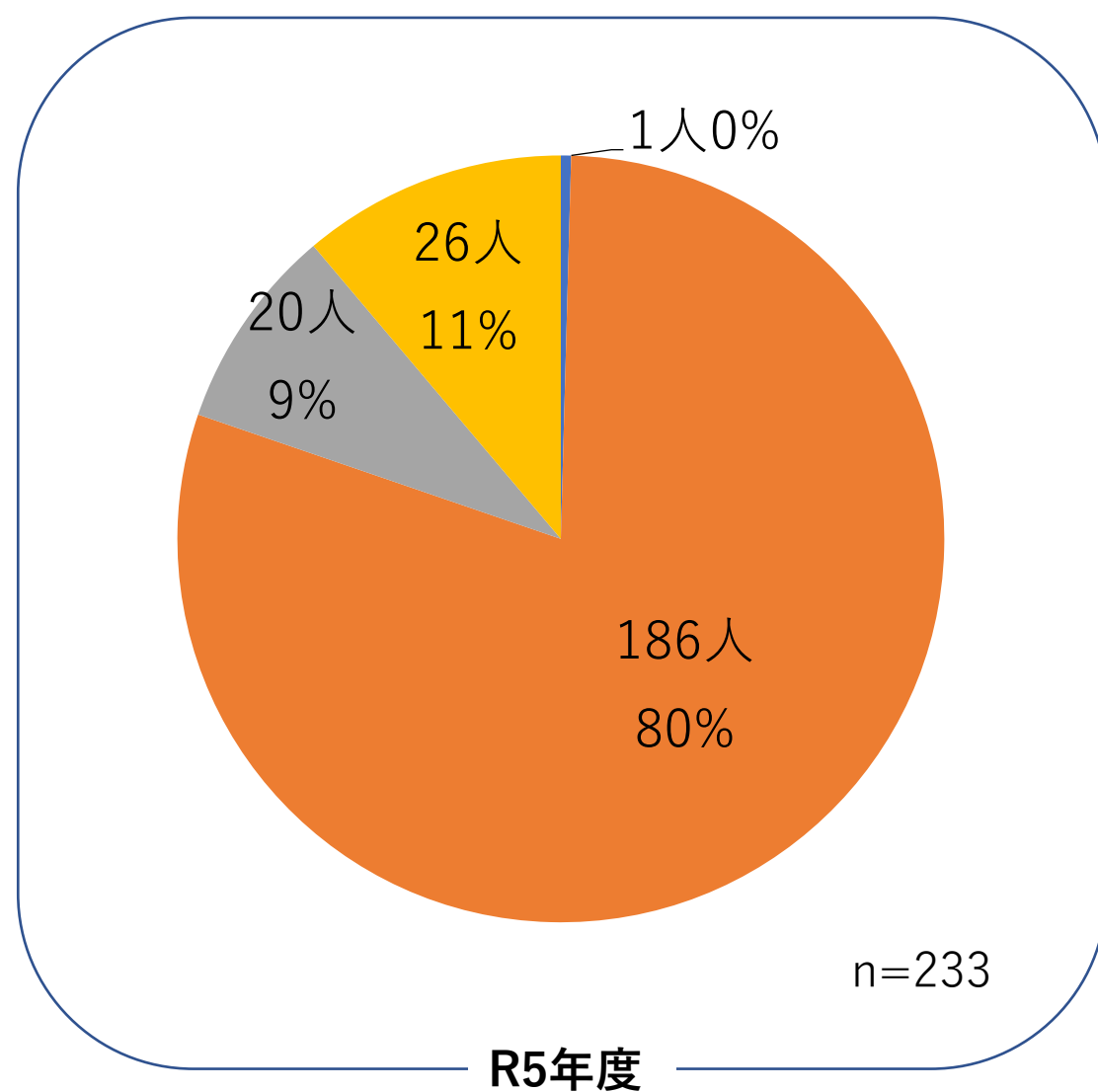


R5年と比べ、比率はほぼ同等

1回の訪問単位

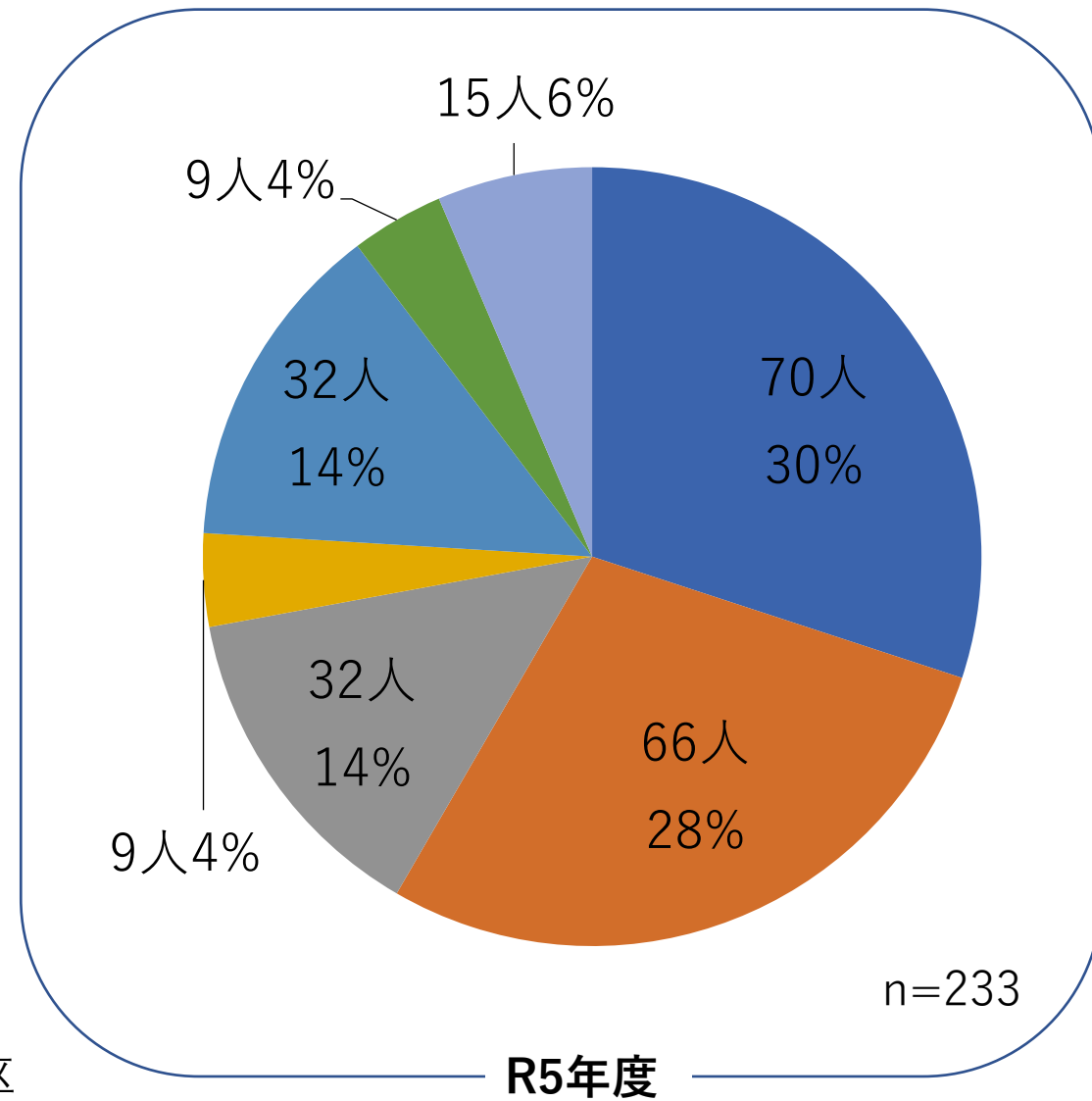
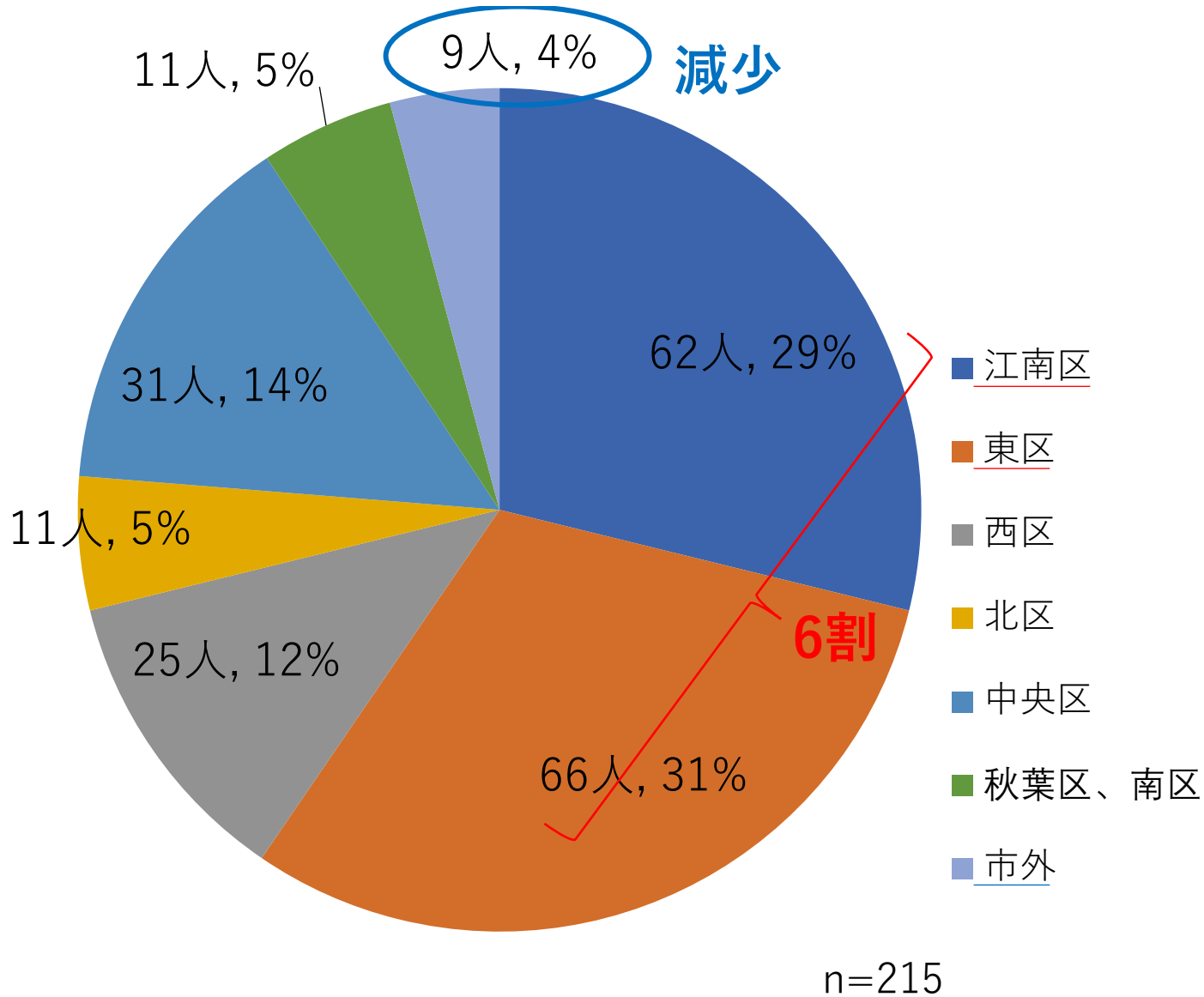


- 1単位
- 2単位
- 3単位
- 看護師訪問



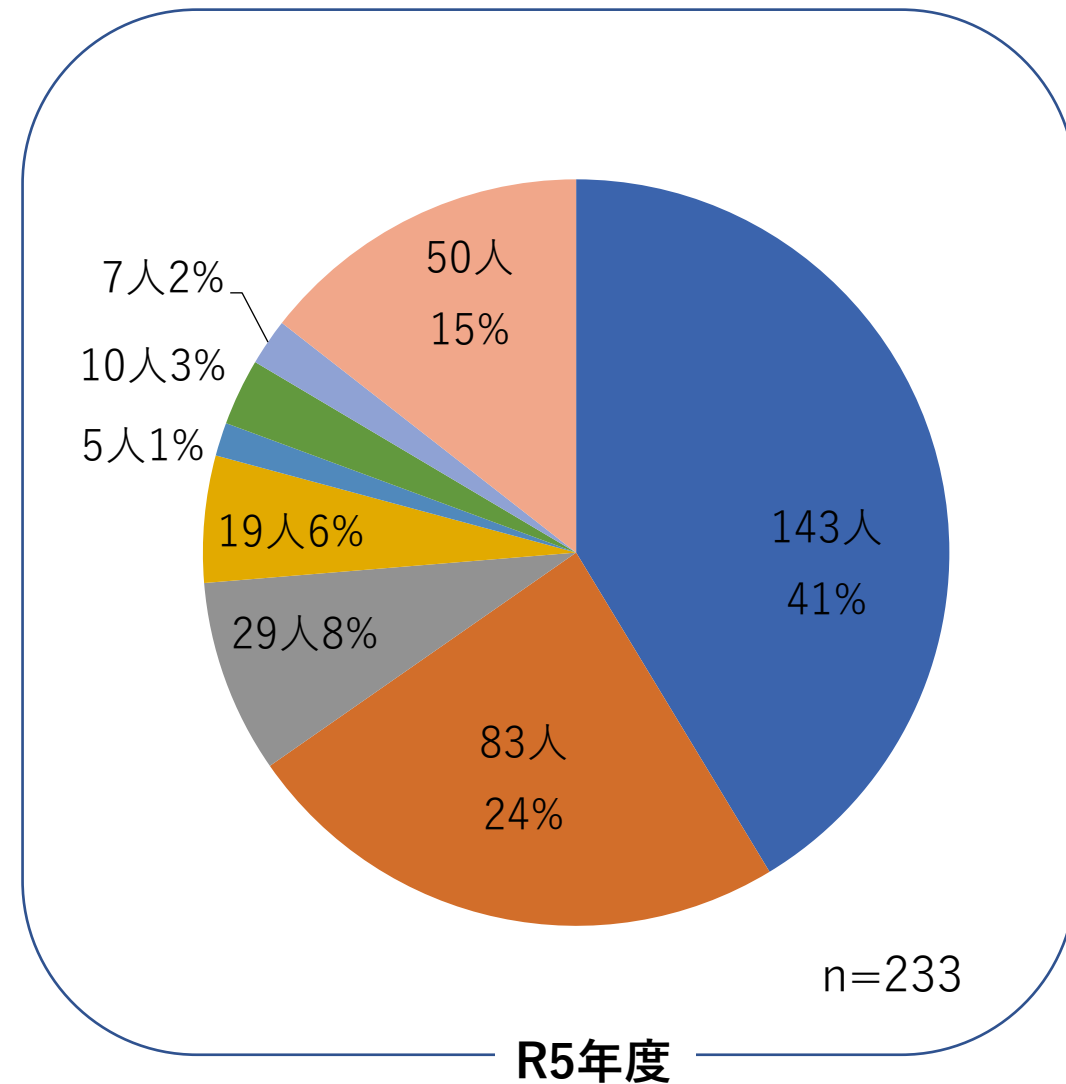
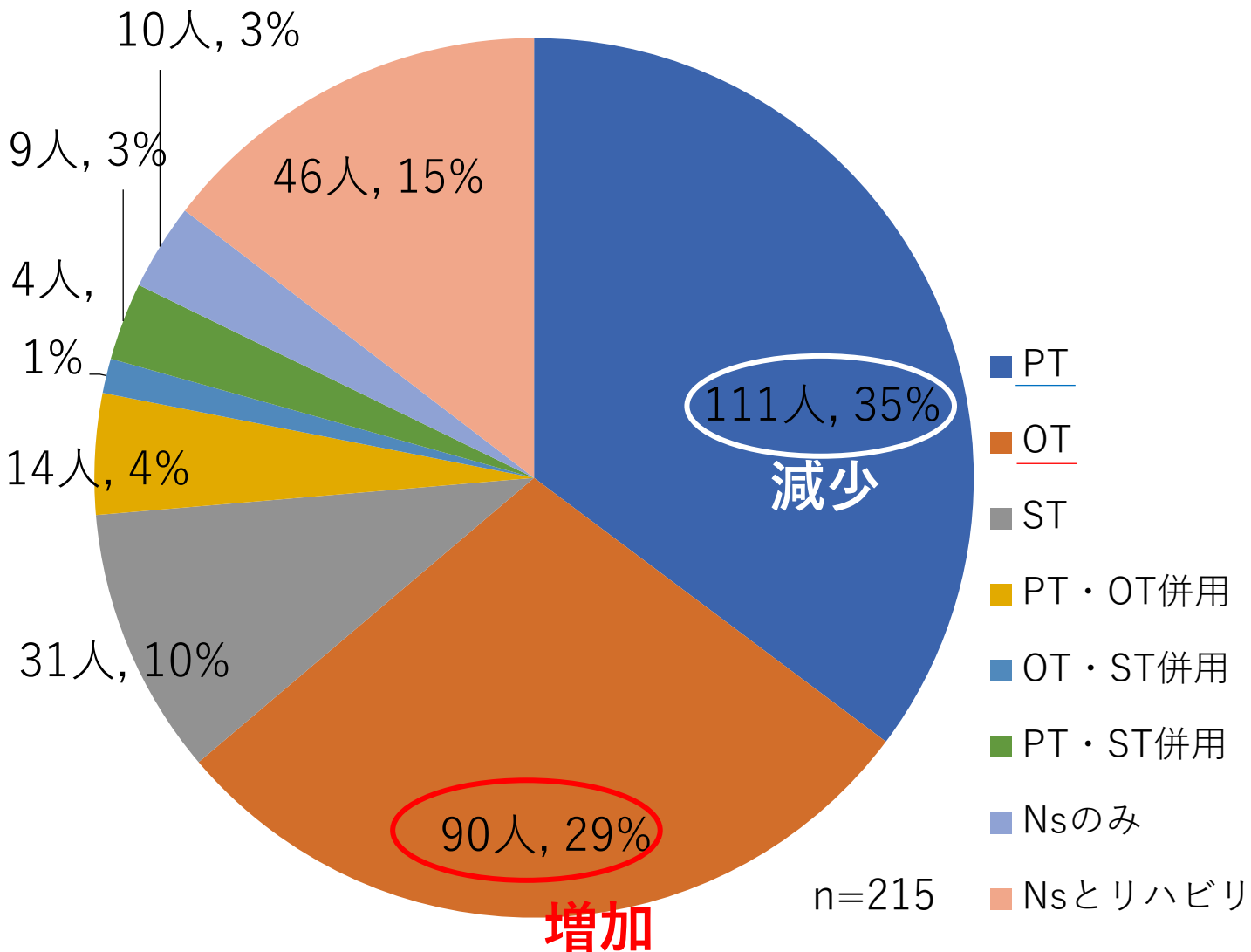
R5年度と比べ、3単位訪問の割合が増加している

居住地



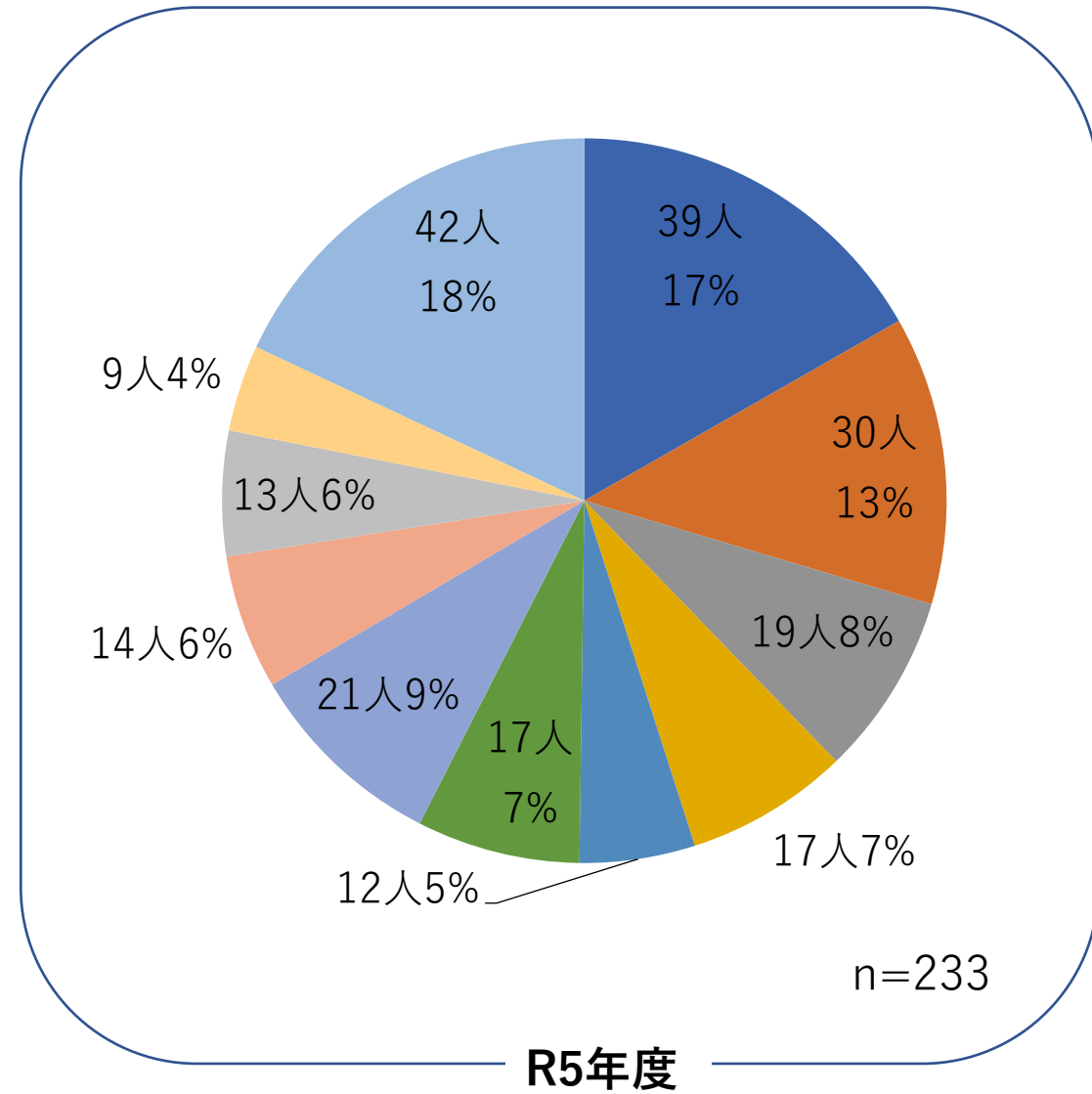
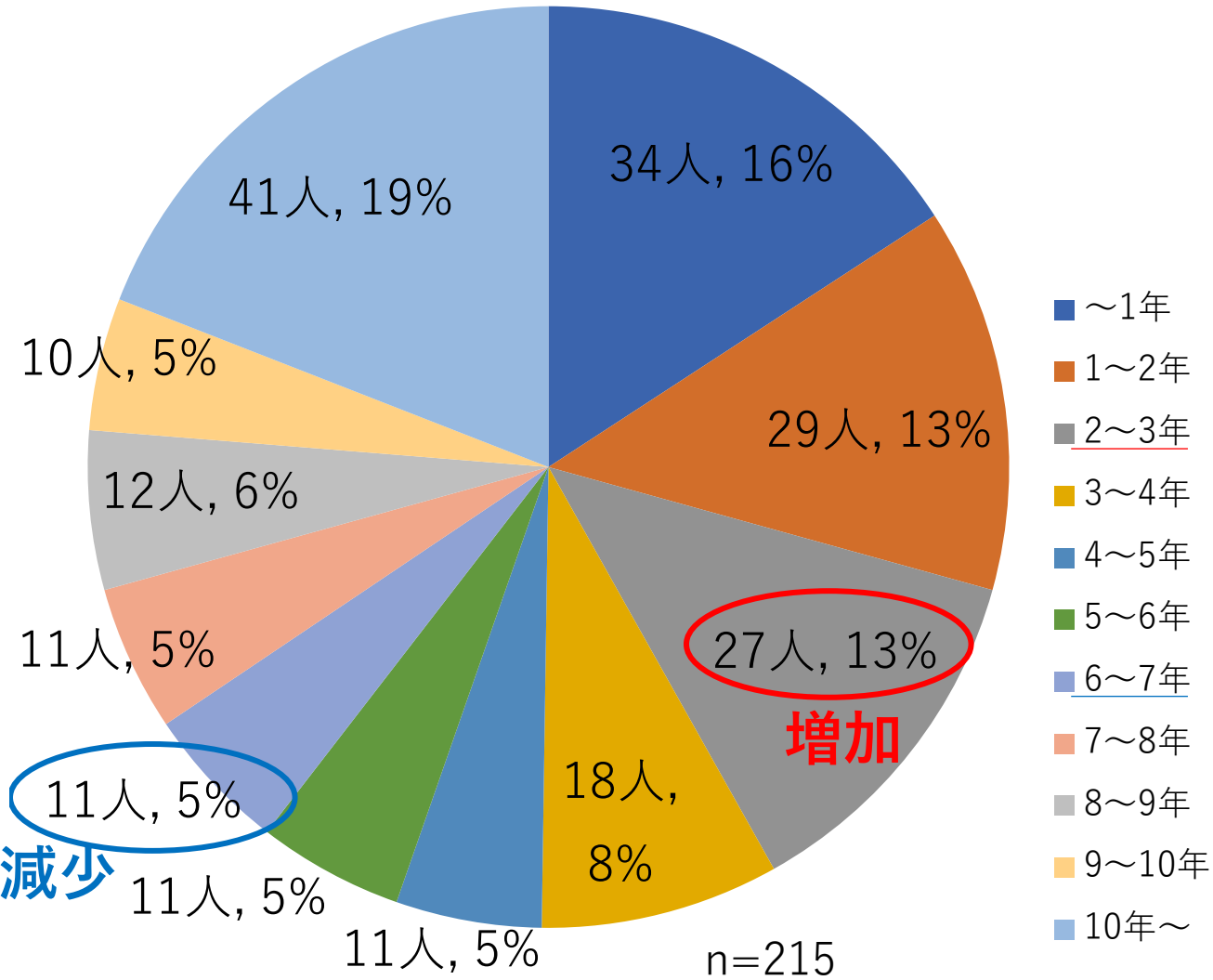
R5年度と大きな変化はなく、江南区・東区で6割を占める。市外が減少している。

訪問している職種



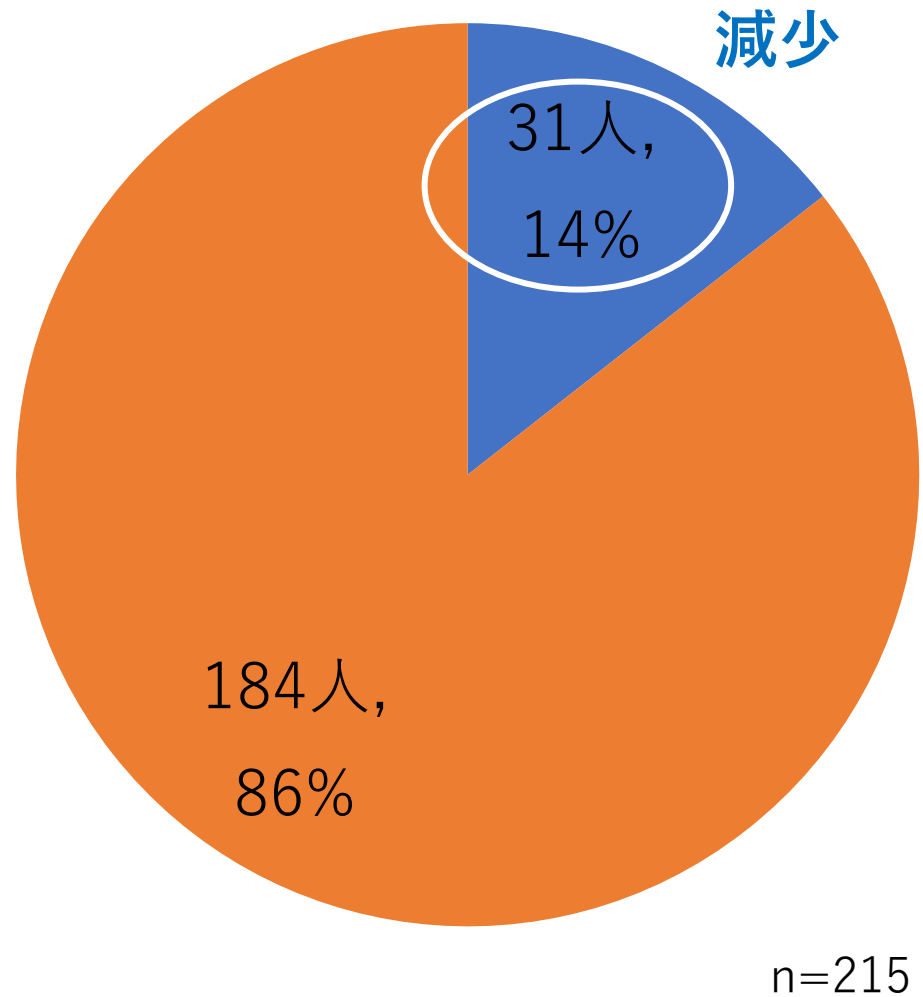
PTのみの訪問が減少し、OTのみの訪問が増加している

訪問期間

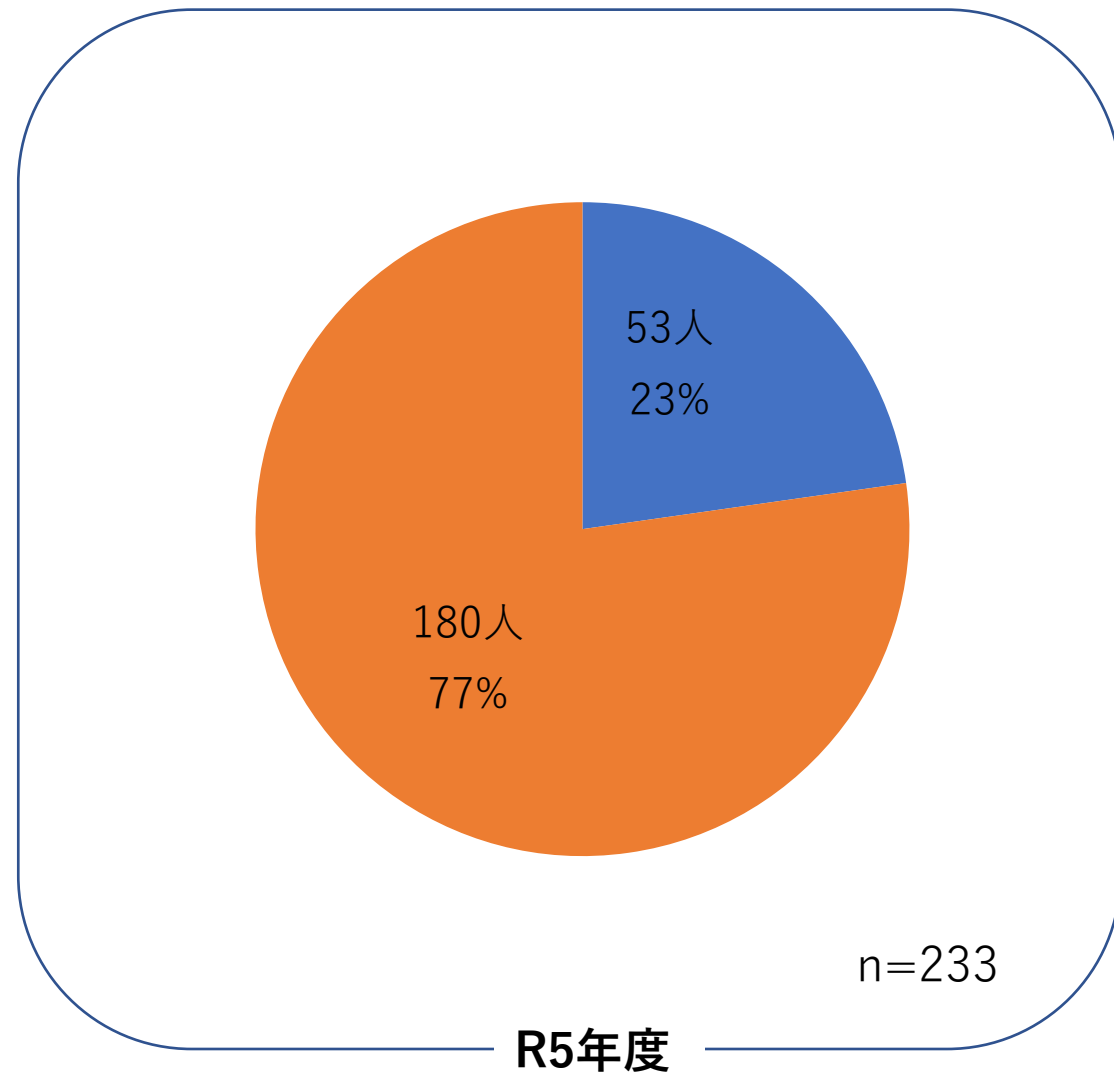


開始2～3年の割合が増加し、6～7年の割合が減少している

訪問看護との併用

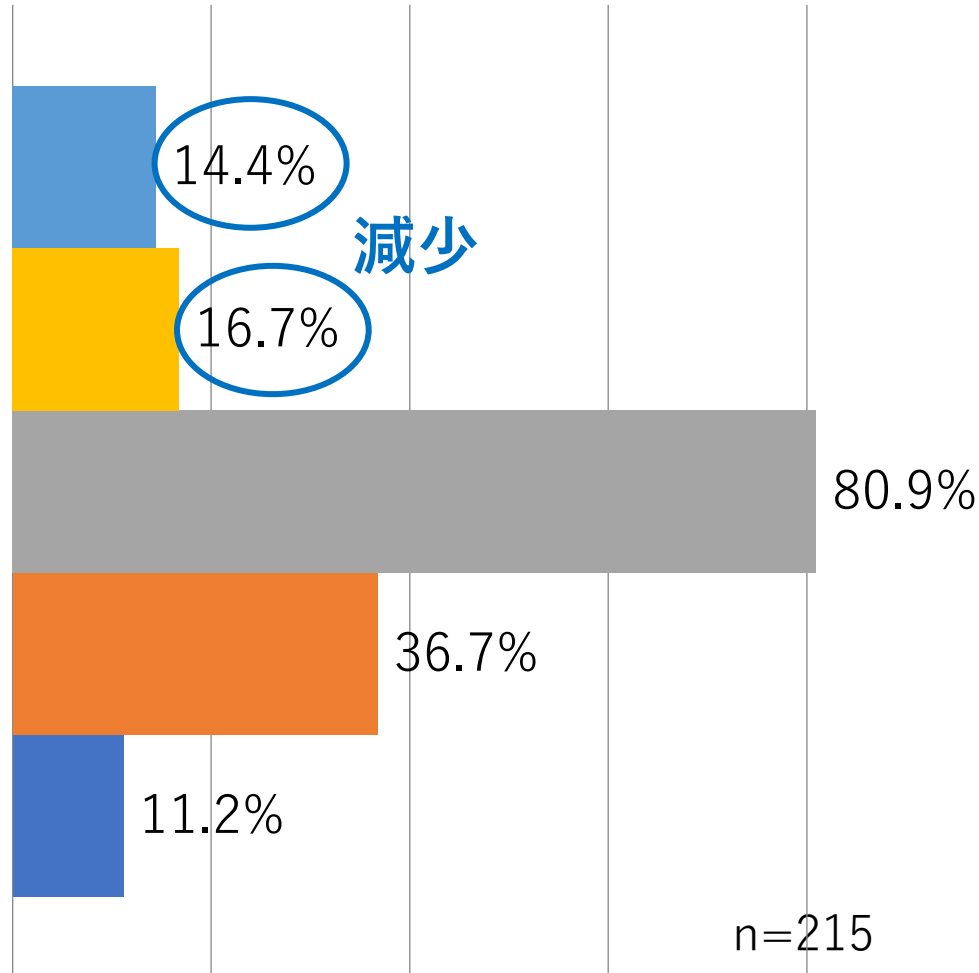


■ 有り
■ 無し

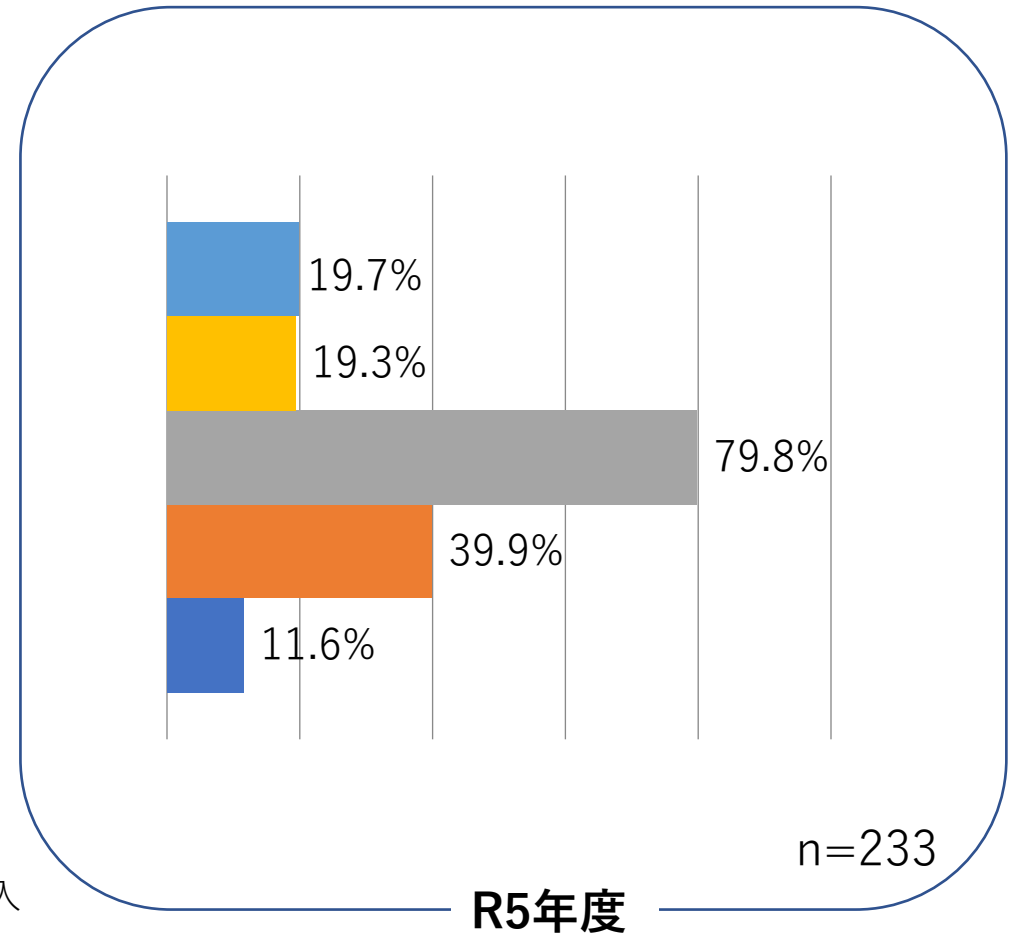


R5年度と比べ、他事業所の訪問看護との併用が減少

他サービスの併用 (複数併用含む)

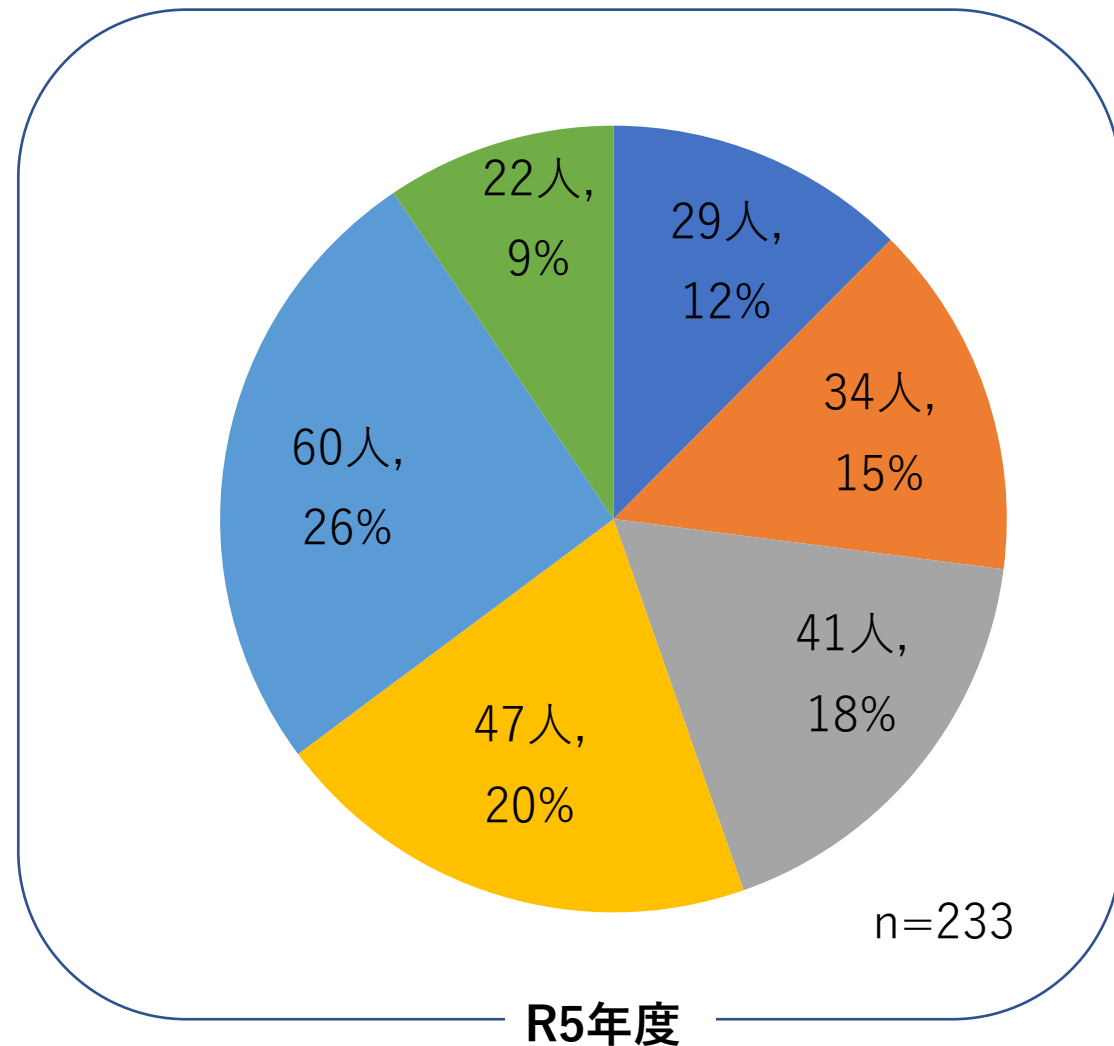
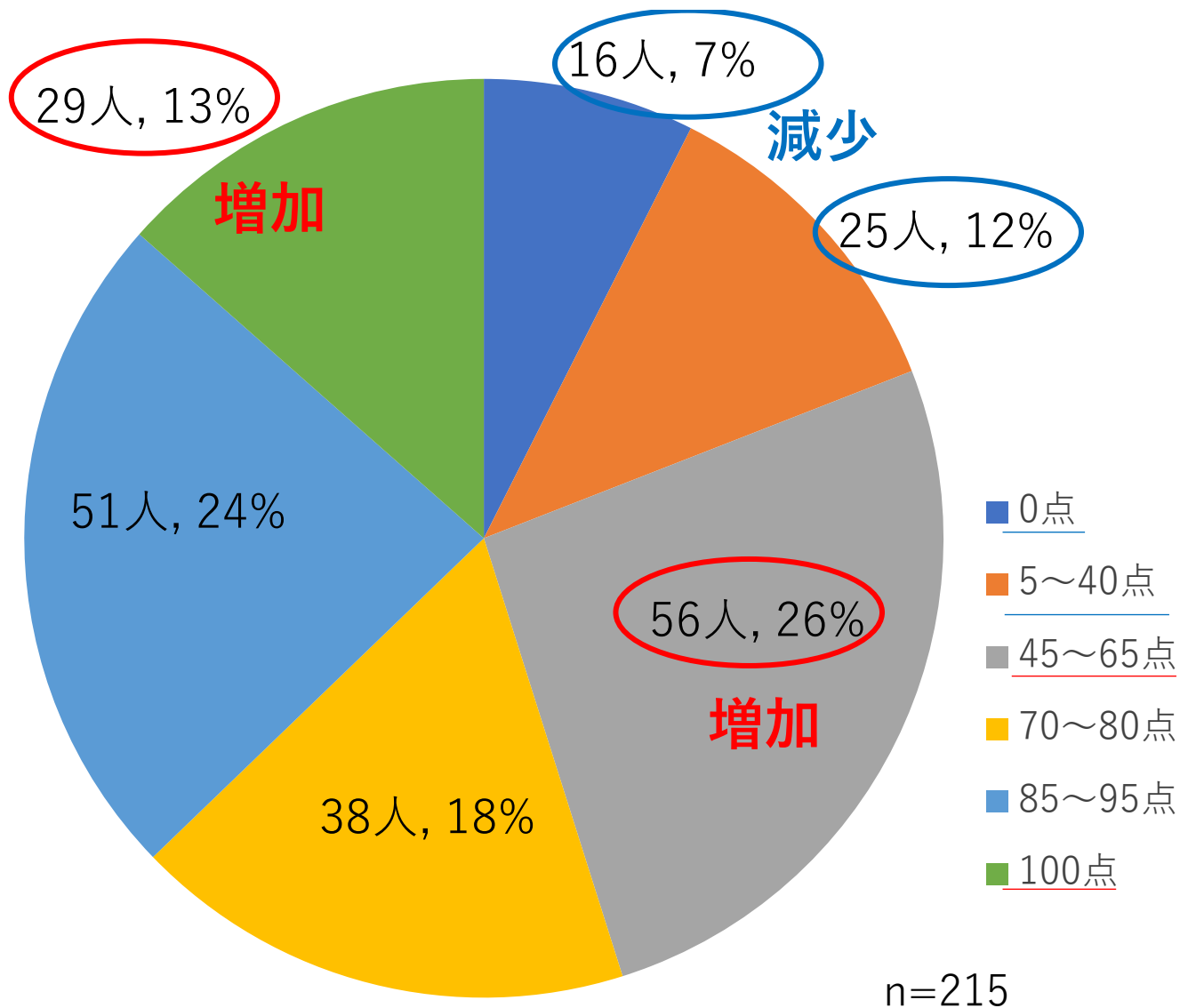


- 他サービス利用なし
- 短期入所
- 福祉用具の貸与・購入
- 通所介護
- 通所リハビリ



R5年度に比べ、「他サービス利用なし」
「短期入所」が減少している

Barthel Index



Barthel Index 45~65点と100点の割合が増加しており、0点、5~40点の割合は減少している。